

### R3 子供向け科学実験講座 生徒意識調査 集計結果(1)

Q11 子供向け科学実験講座へ参加した感想を、自由に書いて下さい。

- ・今まで実験をする側として参加していたのが、教えて実験をさせる側になることで、色々な事に気を配りながら考える必要があると分かった。子どもたちが成功して楽しめるような実験講座を目指したい。
- ・実験は下準備が一番大切だと改めて感じた。実験のやり方をあまり読んできていなかったのも、積極的に動けなかった。当日は決まった実験の内容をしっかりと確認してから臨みたいと思った。また、用具がなくて何もできない時間が多く見られたので、用具の場所の確認などもできたらいいと思う。
- ・参加する前は実験の原理などをどのように説明しようと考えていた。しかし、小学生を対象にしているので、それを説明せず「楽しい」などといった素直な感情を大切にするという事が驚きだった。さらに、レシピからは分からない片付けや難易度など、様々な問題が見えてきてそういった事も考慮しなくてはならないと気づいた。問題を見つけたら、その解決策を考える想像力をもっとつけたいと思った。
- ・参加する前は、小学生に私たちが教えるのはとても難しくて簡単には出来ないと思っていた。しかし、科学の面白さ・楽しさを通じてなら容易にできるかもしれないと自信がついた。ひとつひとつの実験が子どもたちのために工夫されて考え出されていて、すごいと思った。3つの実験はどれも子どもたちが喜ぶと思うので、どの実験にするか迷う。高校生の私達がやってもすごく楽しい実験だった。
- ・僕は行おうとしている実験の「酵素パワーでロケット打ち上げ」の原理がよく分からなかった。しかし、今日のHSのテストで出たように、野菜の中にあるカタラーゼがオキシドールを分解し、酵素ができるという事が分かった。これにより今まで学習していたことが全て繋がり、スッキリした。このような体験をもっとしたい。
- ・今まで自分になかった発想を学ぶ事ができて良かった。例えば、原理の説明をしすぎずに、子どもの素直な「すごい!」「なんで?」といった気持ちを尊重することの大切さが改めて分かった。原理の説明に固執しすぎていたので、それに気づけて良かった。さらに、今まで計画していた実験にプラスαで楽しさ・面白さを加えようと、考えを巡らせることが出来て良かった。講座を成功させるために、様々な視点から広く考える事を大切にしたいと思う。
- ・講師としての考え方や、対象が小学生なので注意する点を知った。高校生がしっかり理解して、小学生が理解しやすいように沢山工夫してかなければならないと思った。
- ・レシピ通りに用意しても、成功した実験がなくとても難しかった。私自身、「モバイルキッズ・ケミラボ」に参加したことがあり、ここでの実験も先生方が沢山実験を重ねて作ったのだと実感した。本日は貴重な経験をありがとうございました。
- ・自分達だけで実験をしてみると、まだ至らない点が沢山見えてきた。上手くいくことよりもいけないことの方が多く大変だった。逆に今後の自分たちの改善点をつかめて良かった。
- ・実験の内容についてはもちろん、集客や子どもたちの気持ちなど、様々な事を考えさせられた。
- ・子どもに実験の仕組みを教えずに、子どもの感想や疑問を大切にするというのは大切だと思った。
- ・楽しませる側に回るのも、参加する人の安全を考える必要がある。色々な面から実験を考える事ができた。
- ・楽しかった。

- ・思っていたよりも難しく、やはり自分で実験してみる事が大切だと思った。成功させられるように頑張りたい。
- ・失敗が多かったけど、そこから次に生かそうという意識を持てた。自分達で実験を進めることの大切さ、楽しさを感じることができた。
- ・ケミカルライトの実験を2回行い、2回目は1回目より効率よく進めることができた。教える立場ならではの発見を次も見つけて、10月に活かしたい。
- ・楽しめたし、勉強になった。
- ・実験をする側の立場になって行ったことで、集客や客が楽しんでもくれるように考えるなど新しい視点が見えた。楽しさだけでなく、安全面も考える必要があると思った。
- ・実験は思った以上に難しく、失敗したこともあったが楽しくできた。本番も、子どもにしっかり教えられるようにしたい。
- ・実験をするのはもちろん楽しかったが、相手がどのようにしたら安全に楽しめるかと考えるのが面白いと思った。実験の中にも色々な工夫ができる点があると思った。これからもっと様々な年齢や個人が楽しめる仕組みを考えたいと思った。